

サステナビリティへの取り組みに関する方針

山陰合同銀行グループは、「サステナビリティ宣言」のもと、事業活動のあらゆる分野で持続可能な地域社会の実現に向けた課題解決に取り組んでいます。

サステナビリティ宣言

山陰合同銀行グループは、国連の定めた持続可能な開発目標 (SDGs) の趣旨に賛同し、地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。

サステナビリティ宣言

<https://www.gogin.co.jp/about/csr/sustainability/>



サステナビリティに関する方針

環境方針 P22

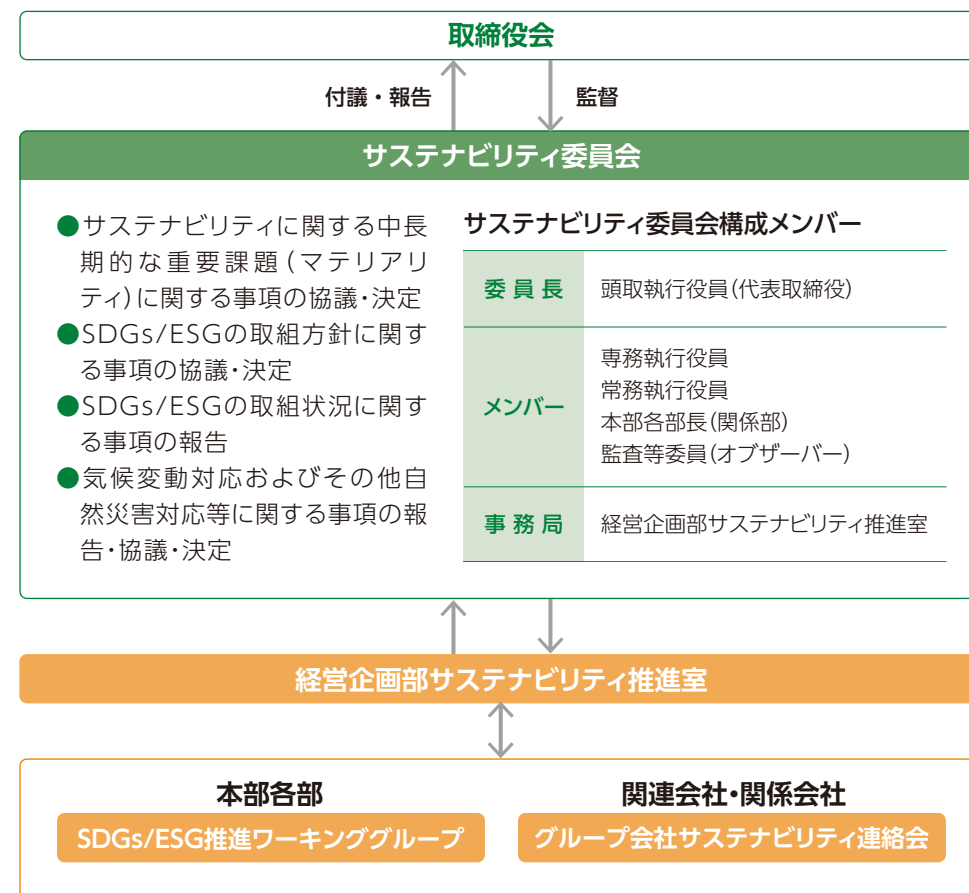
人権方針 P74

投融資方針 P25

購買活動に関する方針 P31

サステナビリティ推進体制

SDGs/ESGへの取り組みを推進するために、サステナビリティ委員会を設置し、ガバナンスを強化しています。サステナビリティに関連する企画や全体管理はサステナビリティ推進室が専担で行い、本部各部からなるSDGs/ESG推進ワーキンググループでは、組織横断的な取り組みを実行しています。当行グループ会社間では、グループ会社サステナビリティ連絡会を開催し、取組方針を共有しています。



サステナビリティへの取り組みに関する方針

サステナビリティ委員会の開催実績 (2022年度以降)

開催回 開催日	テーマ	内容	主な課題と 今後取り組むべき事項
2022年度 第1回 2022年5月23日	金融庁ディスカッションペーパー を踏まえた今後の対応	金融庁が公表した「金融機関における気候変動への対応についての基本的な考え方(案)」を踏まえ、当行における今後の対応について協議 ●ディスカッションペーパーの要旨 ●具体的な取り組み	●お取引先の脱炭素化支援に向けた具体的なアクションプランの策定と実行 ●「ごうぎんエナジー」を核とした地域への再生可能エネルギー供給による地域脱炭素への貢献 ●TCFD提言に基づいた開示と開示内容の高度化
	生物多様性保全に関する 対応	生物多様性保全についての情勢の報告とイニシアチブへの参加について協議 ●生物多様性保全にかかる国内外の動向 ●TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)の概要 ●「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」への参加	●TNFDへの賛同と情報開示 ●影響を受けるセクターやお取引先の把握、エンゲージメント活動 ●投融资方針への組み入れ
2022年度 第2回 2022年6月17日	TCFD提言に基づく シナリオ分析	気候変動に伴う物理的な被害にかかるリスク(物理的リスク)と、規制強化や脱炭素社会への移行に伴うリスク(移行リスク)の影響を測るため、TCFD提言に基づき実施するシナリオ分析の概要について協議	●分析手法の高度化に向けた継続的な取り組み
2022年度 第3回 2022年7月22日	TCFD提言に基づく 気候変動対応にかかる開示	TCFD提言に基づき、気候変動対応に関して新たに取り組んだ事項と開示内容を報告 ◎新たに取り組んだ事項 【ガバナンス】グループ会社サステナビリティ連絡会の開催 【戦略】●再生可能エネルギー発電事業への参入 ●シナリオ分析	●TCFD提言に基づく開示の高度化
2022年度 第4回 2022年8月22日	サステナビリティレポート 2022の発行	サステナビリティレポート2022の制作にあたり、サステナビリティ情報開示における潮流や外部評価を踏まえて構成内容を協議 ●マテリアリティを特定した経緯を明記 ●シナリオ分析結果、炭素関連エクスポージャーの集中度合を追加 ●人的資本に関する開示項目を拡充 ●取締役のスキルマトリクスを追加	●参考としたGRIスタンダード、TCFD提言等の指針における準拠の高度化 ●ESGデータの拡充
2022年度 第5回 2022年9月12日	ESG関連施策の取組状況と 今後の方針	業務計画におけるESG関連施策の取組状況と今後の方針について協議 ●地域におけるSDGs/ESG普及への取り組み ●お取引先の脱炭素経営に向けた支援強化 ●サステナブルファイナンスの推進 ●カーボンニュートラル目標達成に向けた取り組み ●TCFD提言に基づく開示の高度化	●地公体やステークホルダーとの連携強化 ●「ごうぎんSDGs経営応援サービス」をきっかけとした支援 ●制度融資の新設 ●Scope3の計測 ●シナリオ分析における移行リスクの分析内容の拡充
2022年度 第6回 2022年12月9日	金融経済教育にかかる 取組方針	金融経済教育に関して、「資産形成」「消費者契約」の分野を中心とした主体的な取り組みとすることを協議	●各学校、取引先への周知、連携 ●野村証券(株)との金融経済教育に関する連携

サステナビリティへの取り組みに関する方針

サステナビリティ委員会の開催実績 (2022年度以降)

開催回 開催日	テーマ	内容	主な課題と 今後取り組むべき事項
2022年度 第7回 2023年2月16日	GHG排出削減目標 達成に向けた 具体的な取り組み	中期経営計画および2030年カーボンニュートラルにおけるGHG排出削減目標達成に向けた取り組みについて協議 ●本店・鳥取営業本部ビルで使用するすべての電力を再生可能エネルギー由来の電力へ切替 ●本店・事務センター・鳥取営業本部ビルの空調設備を更新	●省エネ対策 ●他拠点へのさらなる再生可能エネルギー導入 ●ごうぎんエナジー(株)の活用
	女性のエンパワメント原則 への署名	女性のエンパワメント原則への署名について協議	●地域への取り組み波及
2022年度 第8回 2023年3月10日	2023年度 ESG業務計画策定	業務計画におけるESG関連施策の取組状況と今後の方針について協議 ●地域におけるSDGs/ESG普及への取り組み ●お取引先の脱炭素経営に向けた支援強化 ●サステナブルファイナンスの推進 ●カーボンニュートラル目標達成に向けた取り組み ●TCFD提言に基づく開示の高度化	●地公体やステークホルダーとの連携強化 ●「ごうぎんSDGs経営応援サービス」をきっかけとした支援 ●制度融資の新設 ●Scope3の計測対象の拡大と集計の効率化 ●シナリオ分析の高度化
2022年度 第9回 2023年3月20日	TCFDシナリオ分析 対応方針	気候変動に伴う物理的な被害にかかるリスク(物理的リスク)と、規制強化や脱炭素社会への移行に伴うリスク(移行リスク)の影響を図るためのシナリオ分析において、2021年度からの変更点について協議 ◎変更点は以下のとおり 【物理的リスク】影響について「事業停止」を追加 【移行リスク】対象について、高リスクセクターを選定の上、一部の個別企業を分析 影響について、高リスクセクターを選定の上、原材料価格、資産の変化を追加	●分析手法の高度化に向けた継続的な取り組み
2023年度 第1回 2023年4月24日	人材育成方針・ 社内環境整備方針 の策定	「人材育成方針」「社内環境整備方針」の策定について協議 ●人材育成方針を策定 ●社内環境整備方針を策定	●各方針と整合的で測定可能な指標および目標値の設定
2023年度 第2回 2023年6月12日	人権方針の改定	人権尊重の取り組みを一層強化するため、政府等が示すガイドライン・実務指針に従い、人権に関する国際的な規範やガイドラインの要請等を踏まえた方針に改定することを協議	●サプライチェーンへのモニタリング